

## 1. インストール

- Cinderella  
 インストーラを右クリック「管理者として実行」を選ぶ。  
 インストール先を Program Files (または (x86)) を選ぶ。
- Sumatra  
 Option を選び、インストール先を Program Files (または (x86)) にする。

## 2. KeTcindy のインストール

- ketcindysettings.cdy を利用する。
  - (1) 左方にあるボタンで、言語、TeX の種類、描画コードを選ぶ。  
 ボタンを押すと順に項目が変わる。
  - (2) 中央にあるボタンで TeX システムを選ぶ。  
 KeTTeX, TeXLive 以外の場合は、CindyScript でパスを設定してから、Other を選ぶ。
  - (3) 右側にあるボタンを順に押す。  
 Mkinit：初期化ファイル ketcindy.ini をユーザホームに作成  
 Update：TeX に入っている ketlib 関連のファイルを更新（コピー）  
 Work：作業フォルダ ketcindy.ini をユーザホームに作成
- ketcindysettings.cdy の Update でエラーが出た場合  
 updater フォルダにある updateketcindy.bat を右クリックして管理者として実行する。

## 3. KeTcindy のテストラン

- (1) ketcindysettings.cdy を終了してから、作業ディレクトリ ketcindy を開く。
- (2) ketcindy の中の template1basic.cdy をダブルクリック。  
 画面に白い枠が出れば、ライブラリの読み込みは成功。
- (3) スクリーンの左上部にある Figure ボタンを押して、PDF が表示されれば成功。

## 4. TeXWorks の設定 (kettex の場合)

- KeTTeX では、C:\kettex\texlive\bin\win32 にすでに入っている。  
 注) TeXLive の場合は C:\texlive\ (西暦年)\bin\win32
- TeXworks を立ち上げ、「TeXworks > 環境設定 > タイプセット」
- 上の欄 (パス) に以下を追加  
 C:\kettex\texlive\bin\x86\_64-darwin  
 注) 上の行を上欄の先頭になるように移動する。
- 下の欄の横にある + をクリック
  - 名前：uplatex(ptex2pdf) または latex(ptex2pdf)
  - プログラム：ptex2pdf
  - 引数：
    - u (uplatex の場合のみ)
    - l
    - ot
    - \$synctexoption
    - \$fullname

OK ボタンを押し、デフォルトを変更して OK ボタンを押し.

## 5. gcc のインストール

- ・ 曲面描画のためには, gcc が必要である.
- ・ minGW のホームページ <http://www.mingw.org> から  
download > Install > mingw-get-setup.exe  
をダウンロードして実行  
注) パッケージは, mingw32-base, mingw32-gcc-g++だけでよい.

## 6. 手動でインストールする場合 (KeTTeX)

注) 他の TeX の場合は, 適宜パスを置き換える.

C:\kettex\texlive => C:\texlive\2020 など

(1) ketcindy(-master)\ketcindyfolder を開いておく.

(2) scripts フォルダの中身を以下にコピーする.

C:\kettex\texlive\texmf-dist\scripts\ketcindy

(3) style フォルダの中身を以下にコピーする.

C:\kettex\texlive\texmf-dist\tex\latex\ketcindy

(4) doc フォルダの中身を以下にコピーする.

C:\kettex\texlive\texmf-dist\doc\supports\ketcindy—

(5) コマンドプロンプトで以下を実行する

C:\kettex\texlive\bin\win32\mktexlsr

(6) C:\Program files\Cinderella2(.exe) をダブルクリック